



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ナカヨ通信機

コード番号 6715 URL <http://www.nvc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 谷本 佳己

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理統括本部長

(氏名) 加藤 英明

TEL 027-253-1006

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,719	△1.6	72	△73.7	123	△60.3	68	△66.0
25年3月期第1四半期	3,780	20.3	277	895.4	311	482.1	202	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 30百万円 (△80.7%) 25年3月期第1四半期 159百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	3.13	—
25年3月期第1四半期	9.22	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	20,616	15,203	73.7
25年3月期	21,109	15,350	72.6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 15,184百万円 25年3月期 15,330百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	9,100	10.0	290	△33.1	320	△32.8	250	△20.1	11.35
通期	19,300	9.2	1,150	7.5	1,200	3.7	850	4.6	38.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	23,974,816 株	25年3月期	23,974,816 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,955,966 株	25年3月期	1,954,813 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	22,019,510 株	25年3月期1Q	22,023,872 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

<b>1. 当四半期決算に関する定性的情報</b> .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
<b>2. サマリー情報（注記事項）に関する事項</b> .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
<b>3. 四半期連結財務諸表</b> .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権下における経済政策及び金融緩和策による円安株高を背景に、景気は改善傾向が持続しているものの、円安の影響による輸入材料の価格上昇や電力料金の値上げの影響により、景気の下押しをする懸念材料となっております。海外の状況につきましては、雇用環境の改善と株価の上昇を背景として、個人消費が堅調に推移した米国経済は、回復傾向が続いております。一方、中国をはじめとする新興国では足元の成長率に陰りが見られ、欧州では債務問題が長期化して停滞しており、先行きの見通しは不透明な状況が続いております。

当情報通信業界におきましては、技術革新が目覚ましく、サービスの多様化、高度化も進み、厳しい経済環境の中でも成長が期待されております。例えば、NGNに代表されるブロードバンド化やIP化の加速、ソーシャルメディアの台頭、さらにはスマートフォンの急激な普及、音声からデータ、映像へという通信の軸の転換などが見られます。また、機器、センサー等を対象としたマシン・ツー・マシン(M2M)通信と呼ばれるマーケットも、このところ急拡大しており、新たな通信ジャンルの進展とビッグデータの市場拡大など、大きな期待を集めております。

このような状況下で当社グループでは、主力製品であるビジネスホン(NYC-iFシリーズ)を新発売いたしました。市場のニーズを先取りし、容量の拡大、防水仕様のDECT方式コードレスの採用、BYOD(Bring Your Own Device)対応となるスマートフォンとの連携強化を図り、拡販をまいりました。

4月からスタートした「第二次中期経営計画」は初年度にあたり、「情報ネットワークの変化に対応した研究開発に注力すると共に物づくりに真摯に取り組み、情報通信市場で独自の地位を築く」を経営ビジョンとして掲げ、2つの重点施策である「事業規模の拡大」と「経営体質の強化」に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の業績については、売上高3,719百万円(前年同期比1.6%減)、営業利益72百万円(前年同期比73.7%減)、経常利益123百万円(前年同期比60.3%減)、四半期純利益68百万円(前年同期比66.0%減)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ493百万円減少し、20,616百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ562百万円減少し、14,039百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加371百万円、仕掛品の増加135百万円、原材料及び貯蔵品の増加62百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少771百万円、現金及び預金の減少365百万円があったこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ69百万円増加し、6,576百万円となりました。これは主に、生命保険積立金の減少149百万円があったものの、有形固定資産の増加218百万円があったこと等によるものであります。

#### (負債)

負債は前連結会計年度末に比べ346百万円減少し、5,412百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ339百万円減少し、4,417百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加49百万円があったものの、未払法人税等の減少244百万円、賞与引当金の減少195百万円があったこと等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ7百万円減少し、994百万円となりました。これは主に、リース債務の減少15百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ146百万円減少し、15,203百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少107百万円、その他有価証券評価差額金の減少38百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

売上高及び利益については、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,901	5,536
受取手形及び売掛金	5,429	4,658
有価証券	1,419	1,419
商品及び製品	406	778
仕掛品	459	594
原材料及び貯蔵品	689	752
その他	302	306
貸倒引当金	△5	△6
流動資産合計	14,602	14,039
固定資産		
有形固定資産	2,321	2,540
無形固定資産	851	892
投資その他の資産		
投資有価証券	2,058	1,992
その他	1,276	1,171
貸倒引当金	△0	△20
投資その他の資産合計	3,334	3,143
固定資産合計	6,507	6,576
資産合計	21,109	20,616
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,868	2,918
短期借入金	40	40
未払法人税等	257	12
製品保証引当金	122	120
賞与引当金	283	88
その他	1,184	1,238
流動負債合計	4,756	4,417
固定負債		
退職給付引当金	53	52
その他	948	941
固定負債合計	1,002	994
負債合計	5,759	5,412

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,909	4,909
資本剰余金	4,514	4,514
利益剰余金	5,780	5,673
自己株式	△409	△410
株主資本合計	14,794	14,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	536	498
その他の包括利益累計額合計	536	498
少数株主持分	20	19
純資産合計	15,350	15,203
負債純資産合計	21,109	20,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,780	3,719
売上原価	2,844	2,922
売上総利益	935	797
販売費及び一般管理費	658	724
営業利益	277	72
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	18	20
負ののれん償却額	5	—
受取保険金	—	29
その他	10	4
営業外収益合計	35	56
営業外費用		
支払利息	0	0
固定資産廃棄損	1	0
為替差損	0	3
その他	0	1
営業外費用合計	1	5
経常利益	311	123
税金等調整前四半期純利益	311	123
法人税、住民税及び事業税	14	4
法人税等調整額	93	49
法人税等合計	107	54
少数株主損益調整前四半期純利益	203	69
少数株主利益	0	0
四半期純利益	202	68



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	203	69
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43	△38
その他の包括利益合計	△43	△38
四半期包括利益	159	30
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	159	30
少数株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

当社グループは通信機器事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。